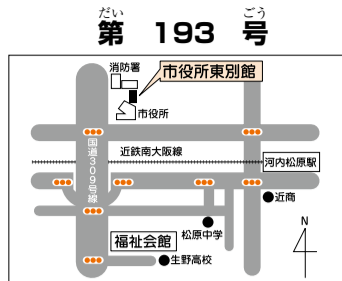




社協まつばら



編集・発行 社会福祉法人 松原市社会福祉協議会

〒580-0043 ホームページ

大阪府松原市阿保1-1-1 松原市役所東別館内 TEL.072-333-0294 FAX.072-335-0294
http://www.matsubarashakyo.net E-mail webmaster@matsubarashakyo.net

※社協まつばら10月号に掲載の内容は、感染症などの影響を受け、中止・変更になる場合があります。申込み不要の内容についても事前にご確認ください。

「聴く読書の秋」はいかがですか

～視覚又は身体に障がいがあり、読書が困難な方へ～

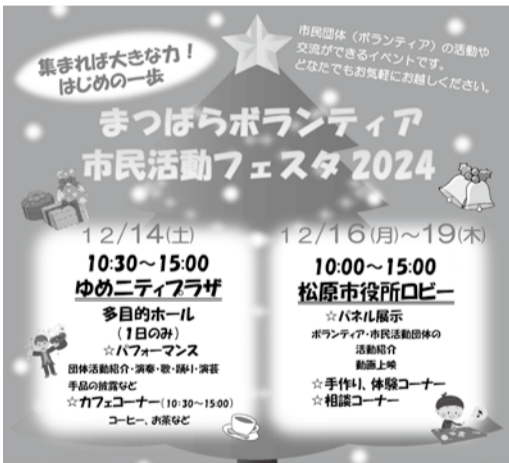
全国のボランティアが、小説・雑誌などを点字図書・音声データ・CDに制作した作品を「サピエ図書館」に収蔵しています。松原市民図書館の利用登録があれば、お聴きになりたい方へ無料で貸出をしています。松原あめんぼテープライブラリー・松原市朗読研究会が音訳した図書も貸出できます。
(詳しい内容は、読書の森までお問合せください)



●利用登録・問合せ先
読書の森(松原図書館)
☎072-334-8060

まつばらボランティア市民活動フェスタ2024

入場無料



12月14日(土)と12月16日(月)～19日(木)にまつばらボランティア市民活動フェスタを開催します。「パフォーマンス」の披露や「パネル展示」を含む団体紹介、他にも「手作り・体験コーナー」など、内容盛りだくさんの楽しいイベントです。是非みなさん気軽にお越しください!

14日はカフェコーナーもあるよ!



共同募金運動は昭和22年に始まり、毎年10月1日から全国一斉に行われています。募金の多くが、集められた地域での福祉活動に助成金として還元されることから、「じぶんの町を良くするしくみ」として取り組まれています。松原市では、「赤い羽根募金」とともに「歳末たすけあい募金」・「まつばら子どもの居場所拡がる応援募金」も行っていきます。戸別募金、街頭募金、職場や法人での募金など、身近なボランティアとしてみなさまのご協力をお願いいたします。



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金に協力

募金名：10月～12月 ●赤い羽根共同募金 ●歳末たすけあい募金
1月～2月 ●まつばら子どもの居場所拡がる応援募金
募金方法：窓口にお持ちいただくか、銀行振込み
窓口：松原市社会福祉協議会(市役所東別館)
月～金 9:00～17:30(祝日・12/29～1/3は休み)
☎072-333-0294
振込先：銀行名：ゆうちょ銀行
口座番号：00900-2-284737
口座名義：(福)大阪府共同募金会松原地区募金会

令和五年度募金実績と、令和六年度配分先(予定)
(※五年度に集まった募金を六年度に配分します)

赤い羽根募金(五年度実績)	2,776,452円
配分先	大阪府内の社会福祉施設や社会福祉団体、災害等準備金など 1,448,539円
	松原市内の広報啓発事業、身近な拠点・居場所づくり事業など 1,327,913円
歳末たすけあい募金(五年度実績)	2,171,419円
配分先	松原市金婚式事業 46,800円
	クリスマス会・地域交流等事業助成金 NPO法人介護支援の会松原ファミリー・松原市老人クラブ連合会・松原市母子寡婦福祉会・恵我地域福祉委員会・松原市ディスコン協会 360,000円
	会食会事業助成金 福寿苑運営委員会 80,000円
	福祉委員会地域交流・世代間交流事業助成金 100,000円
	安心・安全のまちづくり推進事業 86,000円
	広報誌「社協まつばら」作成 1,227,200円
	募金運動に係る印刷代・送料など 271,419円
まつばら子どもの居場所拡がる応援募金(五年度実績)	540,156円
配分先	松原子どもの居場所づくりネットワーク 540,156円

企業・団体・お店の社会貢献活動として取り組みませんか?
・募金箱の設置 ・寄付つき自販機の設置 ・寄付つき商品の販売
・ネット募金 ・大阪府共同募金会ホームページにバナー広告設置
詳しくは→大阪府共同募金会へ ☎06-6762-8717

まつばら大じゅずつなぎ

まつばら人をリレー形式で紹介するコーナー
長谷川 沙也加さんからの紹介で

第93回目 橋詰 麻紀さん(岡在住)

いつかは、ベーグルのお店をしたいと思っていた橋詰さん。

ベーグルが好きで、毎日手作りベーグルを食べていたが、体調の変化を感じた時に健康についての勉強をはじめ、中々米粉に出会いました。慣れ親しんだ松原の地で米粉のよさを広めたいと思

いで、米粉のおやつとパンのお店を2023年9月に開業されました。松原では米粉のお店が少ないが、もっと米粉を知ってほしいと人との繋がりを大切に色んな業種の方とのコラボ企画をされています。小麦アレルギーの方でも食べて欲しいとの工夫で常連客も増えてきています。小さなお子様にも笑顔で接客し、楽しくお店に立たれておられ今後はパン教室もしていきたいと意欲的でした。



日常に米粉を広げたいとの思いで、米粉の普及活動に励んでおられました。



善意銀行

ご寄付お礼申し上げます。お預かりしました金品は、市内の社会福祉事業に払い出いたします。

令和6年6月1日～令和6年8月31日(敬称略)

金銭預託

●廣橋 一裕 20,000円

物品預託

●合同会社ナカジマトレーディング
OKUSURIN (お薬ケース) × 8ケース
●幸南食糧株式会社 新米2kg × 100袋



障がい者施設や食事サービスボランティア団体などにご提供させていただきました。

わかり合える仲間がいます

松原介護者家族の会の交流会のお知らせ

介護について、さまざまな悩みを抱えた介護者が、少しでもより良い介護ができるようお互いを支えようと、話し合いや情報交換をしています。一人で悩まずに一緒に考えてみませんか。

定例交流会

- 日時：令和6年11月4日(月) 令和7年1月6日(月) いずれも13:30～15:00
- 場所：まつばらテラス(輝) 3階 介護予防室
- 問合せ先：松原市社会福祉協議会
☎：072-333-0294
FAX：072-335-0294

ひまわりで「ハロウィンイベント」開催 ～アート展やワークショップ、楽しい出し物がいっぱいあるよ～

- 日時 10月26日(土) 10:30～14:30
- 場所 社会福祉法人ひまわり ひまわり作業所(天美南2-190)
- 内容 楽しいハロウィンをモチーフにアート展やworkshop、ゲームやキッチンカー「トリックオアトリート」を伝えればお菓子をプレゼント♪
*当日お手伝いして下さるボランティアも募集(数名)
- 対象者 どなたでも ●参加費 無料 *ワークショップなど一部有料
- 持ち物 なし ●申込み 不要
- 主催 社会福祉法人ひまわり(お車の方は近隣パーキングをご利用ください)
- 問合せ先 主催者まで ☎072-335-5120 担当：木村・中原



ボランティア募集

- 募集No. 398・399 レクリエーションや運動・畑仕事等
メンバーさんと共に楽しみませんか
- 誰と関わる：障がいのある方
- 活動内容：
 - ①レクリエーション(カラオケ・ハンドメイド・お出かけ・クッキング)やウォーキング・筋トレのお手伝い
 - ②畑で季節の野菜づくりのお手伝い
- 活動日時：
 - ①月～金曜(10:00～15:30)及び土曜(月に1～2回 10:00～14:00)
 - (①②共にご都合ご相談ください)
- 活動場所：
 - ①第1えるで(田井城6-328-2)
 - ②新堂5丁目付近(焼肉特急裏付近)
- 発信者：社会福祉法人 パオバフ福祉会 えるで
- 問合せ先：まつばらボランティアセンター ☎072-339-0741(担当：なかの)

日常生活自立支援事業

- 認知症や知的障がい・精神障がいなどにより、判断能力が不十分な方のための事業です。
- ①福祉サービスの利用の支援
- ②日常の金銭管理
- ③通帳・印鑑・証書などの預かり
- 対象要件(当事業の契約内容を判断し得る能力を有することなど)・利用料などは、お問合せください。
- まつばら社会福祉協議会 ☎072-333-0294

ボラ連だより

松原市ボランティア連絡会からのお知らせ

松原市ボランティア連絡会は、松原市災害ボランティアセンター設置時に連携協働します。



松原市災害ボランティアセンター設置運営訓練 参加者募集！！

近年頻発する災害に備え、今回アプリを使用し、災害ボランティアの受け入れや調整を行う災害ボランティアセンターの設置運営訓練を実施します。

防災に関心のある方、災害ボランティア活動に関心がある方は是非ともご参加ください。

○日時：10月13日(日) 13:00～16:00
○会場：まつばらテラス(輝) 3階多目的ホール

当日アプリを使用するため、携帯電話をご持参ください
申込先：松原市社会福祉協議会(植野) ☎072-333-0294

登録ホームヘルパー募集

- 〈時給〉 1,300円～1,729円
- 〈資格〉 介護職員初任者研修(ホームヘルパー2級)以上
- 〈問合せ先〉 松原市社会福祉協議会 ホームヘルプセンター ☎072-339-2941 (平日9:00～17:00) 担当：佐伯・谷口



障がいのある方の生活応援隊！ 障害者等相談支援事業

まつばらピアセンター mini通信

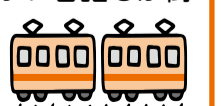
松原市阿保1-1-1 松原市役所東別館1階
TEL.072-337-7333 FAX.072-335-1294
URL http://www.matsubarashakyo.net

すべての人が公共交通機関を使いやすく・・・

みなさんをご存知でしょうか？障がいのある人の外出支援として、公共交通機関の運賃割引があります。障がい者手帳の中の旅客鉄道株式会社旅客運賃減額欄に第1種・第2種と書かれていて、公共交通機関の割引が受けられますが、この障がい者手帳の種類が身体障害者手帳・療育手帳の2種類で、精神障害者保健福祉手帳は含まれていません。このことはあまり知られていません。

しかし、それが2025年4月1日から、JR6社と大手私鉄16社すべてで受けられるようになります(一部私鉄ではすでに導入済み)。

これで身体・知的・精神のすべての障がいのある人が外出しやすくなります。ますます、このように法律が改正されて、障がい者誰もが街に出やすく、バリアのない社会になっていけばいいですね。



(参考)松原市ホームページ 交通機関の運賃割引サービス <https://www.city.matsubara.lg.jp/docs/page18073.html>
肢体障がい担当ピアカウンセラー 坂野